

2024年1月5日

HOBIA NEWS No.393

- 2024 新年ご挨拶
- HOBIA 2024 第 135 回 冬期例会 開催のご案内

● 2024 新年ご挨拶

皆様、明けましておめでとうございます。昨年は、この数年間人々の行動の”重石”となっていた新型コロナウイルス感染症（COVID-19）パンデミックにやっと好転の兆しが見え始めた年でした。未だ感染症が完全に終息したと言う事はできませんが、昨年5月に新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけが「5類感染症」なり、数年間抑制されていた社会活動が活発になって、海外からの観光客数も急激に回復しているのも事実です。この様な社会経済活動の活発化は、勿論歓迎すべきことなのですが、わが国において今回のパンデミックで得た数々の教訓を活かして新たなパンデミック発生を防ぐ体制が確立したかと言うと、心もとなく思うのは私だけでしょうか。

一方、新型コロナウイルス感染症拡大抑制に、生化学者カリコー・カタリンさんらの mRNA 利用に関する研究が、短時間でワクチン開発に大きな役割を果たしたことは、多くの方が認める事と思います。私も、2年前の新年挨拶で、カリコー・カタリンさんを「もっともノーベル賞受賞に近い科学者の一人」と書きましたが、2022年には受賞が無く、少しがっかりしていたのですが、昨年2023年のノーベル生理学・医学賞を受賞されたことは大変喜ばしく感じています。

私にとってもう一つインパクトを感じた昨年の出来事は、一年ほど前の ChatGPT の公開を機にあっという間に広まった感のある“生成 AI”技術です。生成 AI とは、AI（人工知能）を利用して、文章や画像、プログラムコードなどを“生成する”ことが出来る技術で、最近では、メジャーな web ブラウザーにも搭載されており、従来のキーワード検索によって、関連する情報を得る方法では無く、より漠然とした疑問や課題を、AI とのチャット形式のやり取りによって、回答を得ることが出来る様になっています。

前述のカリコー・カタリンさんらの mRNA 利用に関する画期的な論文は 2005 年発表されており、コロナワクチンの迅速な開発に貢献し社会に大きなインパクトを与えるまでに 20 年弱の時間を要しました。一方生成 AI は人工知能の分野で実用的なディープニューラルネットワークが登場したのが 2014 年との事ですので、10 年余りで、いきなり一般大衆の前に姿を現した感があります。

因みに、生成 AI に「mRNA を活用したワクチン開発の様な医薬品開発迅速化を、生成 AI の活用において実現する可能性について教えてください」と尋ねて見ました。以下が回答の要約ですが、短時間のチャットでは、当たり障りの無い回答が帰って来ます。

「生成 AI を活用することで、医薬品開発におけるデータ解析や、新しい化合物の設計などが迅速化される可能性があります。但し、生成 AI が出力した化合物が、実際に有効な医薬品として機能するかどうか、人体に対し安全であるかを確認する必要があります。」

最近では、生成 AI については、著作物の不法な利用やフェイク画像の作成など、負のインパクトについての報道も増えており、懸念すべき点も多くありますが、生成 AI が、mRNA 利用によるワクチン開発の様なパラダイムシフトを起こす可能性を持つ技術であると思いますので、今後も利用について関心を持ち続けたいと思いますし、産学官の幅広い専門分野のメン

バーで構成される HOBIA としても、新たな技術に関するサイエンスコミュニケーションに一定の役割を果たすべきと感じております。

最後に今年が、皆様にとって、より良き一年となります様祈念して、新年のあいさつとさせていただきます。

特定非営利活動法人北海道バイオ産業振興協会
理事長 北野邦尋

● HOBIA 2024 第 135 回 冬期例会 開催のご案内

開催日：2024年1月26日（金）14:00～16:00

会場：北海道大学 学術交流会館 小講堂（札幌市北区北8条西5丁目）

参加費：無料

14:00～14:05 理事長挨拶 北野邦尋

14:05～16:00 【講演】

〔 地球規模の課題の解決に貢献する
バイオエコノミーとバイオテクノロジー 〕

一般財団法人 バイオインダストリー協会 事務局次長 坂元雄二氏

<講演要旨>

現代社会におけるモノづくりや農業を含む人類の広範な活動が、温暖化・資源枯渇・汚染など地球に深刻な影響を与えており、化石資源に大きく依存する状況から脱却し、持続可能な社会や経済に移行することの重要性が認識されている。急速に進展するバイオテクノロジーを背景に、化石資源の代わりにバイオマス資源を用いて、地球環境への負荷を減らし、持続可能な社会や経済への移行をめざすバイオエコノミーはますます注目されている。

※ 参加お申込は、HOBIA web サイト「[メールお問い合わせフォーム](#)」から『お名前・ご所属・お役職』をご入力、送信をお願い申し上げます。

HOBIAのホームページ <http://www.hobia.jp>

NPO法人 北海道バイオ産業振興協会
札幌市北区北21条西12丁目コラボほっかいどう内